



# ニュース

## 1997年度日本語能力試験

昨年12月7日(日)に、1997年度日本語能力試験 国際交流基金、財団法人日本国際教育協会の共催が実施されました。

この試験は、日本国内外において日本語を母語としない人を対象に、習得した日本語の能力を客観的に測定し、その能力を認定することを目的として1984年から実施されており、今回で14回目を迎えました。

今回は国外30の国・地域、71都市、日本国内6地域で実施され、総計122,958人(昨年度比約7%増)の受験応募がありました。

各級の応募者数については、別表のとおりです。

	級別	1997年度 応募者(人)	1996年度 応募者(人)	伸び率 (前年度比)
国外	1級	20,618	20,460	0.8
	2級	24,886	22,511	10.6
	3級	25,619	23,203	10.4
	4級	21,740	19,375	12.2
	小計	92,863	85,549	8.5
国内	1級	17,839	18,007	-0.9
	2級	6,209	5,477	13.4
	3級	3,833	3,617	6.0
	4級	2,214	1,830	21.0
	小計	30,095	28,931	4.0
合計		122,958	114,480	7.4

## 編集部から

前号でもお知らせしましたが、1997年10月から『日本語教育通信』第28号と第29号の全文を国際交流基金のホームページに載せています。

ホームページ上で見られる『通信』には、ルビが付いていること、写真がカラーであること、読みやすいように文字の大きさを自由に変わることができ、などの特徴があります。

なお、今のところ、開くまでに時間がかかる、印刷が出来ない、などの問

ここに掲載するニュースは、国際交流基金日本語国際センターが入手した日本語教育に関する情報の一部です。各ニュースについて、問い合わせ先がわかっている場合には明記してありますので、詳細はそちらへお尋ねください。

\*この欄にふさわしい情報やニュースがありましたら、下記までお寄せください。

国際交流基金日本語国際センター 情報交流課 〒336-0002 埼玉県浦和市北浦和 5-6-36  
Research and Information Division, The Japan Foundation Japanese-Language  
Institute, Urawa, 6-36 Kita-Urawa 5-chome, Urawa-shi, Saitama 336-0002, Japan

なお、1998年度の日本語能力試験は12月6日(日)に実施される予定です。

試験実施の詳細については、7月以降に次の宛先にお問い合わせ下さい。

sお問い合わせ先

国外:

国際交流基金関西国際センター試験課

〒598-0093大阪府泉南郡田尻町

りんくうポート北3番地の14

TEL: 0724-90-2603

E-Mail:LDL02720@niftyserve.or.jp

国内:

財団法人日本国際教育協会

事業部日本語・統一試験課

〒153-0041東京都目黒区駒場4-5-29

TEL: 03-5454-5215

## 日本語教育機関調査の 実施協力のお願い

国際交流基金日本語国際センターは、日本国外の日本語教育機関を対象にしたアンケート調査を今年(1998年)5年ぶりに実施します。この調査は世界の日本語教育の現状を把握するために実施しているもので、集めた情報は報告書にまとめて出版いたします。この『通信』をお送りしている日本国外の日本語教育機関の代

題が生じる場合がありますが、原因を調べて直していく予定です。

本号のP22、23を参考にして、『通信』の読者の皆さんもぜひ一度国際交流基金のホームページを開いて、『通信』を読んでみてください。

(情報交流課 平林豊文)

\*編集部では、『日本語教育通信』に対するご意見や皆さんの学校の状況などを書いたお手紙をお待ちしています。

表者のお手元にも、国際交流基金事務所など各国における調査実施機関からアンケート用紙が送付される予定です。その際にはご協力をお願いいたします。

なお、この調査は『通信』のメイリングリストの更新を兼ねており、回答をいただけなかった機関には、この『通信』をお送りできなくなる恐れがありますのでご注意ください。

この調査についてのお問い合わせは各国の国際交流基金事務所、日本大使館・総領事館、または日本語国際センター(FAX:+81-48-830-1588)までお願いします。

## 日本語国際センター副所長の 交替について

1995年の4月以来、3年近くにわたって日本語国際センター副所長を務めてまいりました安田文夫が退任し、1997年12月より国際交流基金北京事務所長に就任いたしました。この間の関係者の方のご協力に対して、この場を借りて御礼申し上げます。

なお、11月20日からは大塚善人が副所長に就任いたしました。引き続いてのご支援をよろしくお願いたします。

## 『日本語教育通信』 第30号

1998年2月発行

発行・編集

国際交流基金 日本語国際センター  
情報交流課

〒336-0002 埼玉県浦和市北浦和 5-6-36  
TEL 048-834-1184 FAX 048-831-7846

編集協力

財団法人 国際文化交流推進協会

The Japan Foundation

Japanese-Language Institute, Urawa

(6-36 Kita-Urawa 5-chome,

Urawa-shi, Saitama 336-0002, Japan)

©1998 by The Japan Foundation

(表紙イラスト: 村井宗二)